

修了評価の方法

介護職員初任者研修は、終了評価で「修了認定」を受けないと、終了することができません。修了評価は、各科目の通信学習課題、受講態度、科目9「こころとからだのしくみと生活支援技術」の試験、修了試験を行い、終了評価委員会で総合的に判断して判定されます。受講態度や各種試験の評価が非常に悪い場合は、退学となる場合があります。その場合、受講料は返金されませんのであらかじめご了承ください。

(1) 終了評価方法および合格基準

① 各科目の通信学習課題および受講態度

- ・通信学習課題の合格ラインは70点以上です。
- ・通信学習課題は内容把握だけでなく記録力も判定しています。読みやすい字を心掛け、誤字脱字に注意しましょう。
- ・受講態度は、聴講態度、演習やグループワーク時の態度、遅刻・早退などから、講師、終了評価委員が判定します。
- ・介護は自主自律の精神・他者を思いやる心、チームワーク、規律・約束を守ることが求められますので、受講中もこれらを審査します。
- ・グループワークでは他者の意見を尊重し、他者と協調的な活動を心掛けましょう。

※評価基準 A=90点以上、B=89~80点、C=79~70点、D=70点以下

② 科目9「こころとからだのしくみと生活支援技術」の試験および終了試験

- ・共に70点以上の得点を合格ラインとしています。
- ・実技試験では、緊張して「頭が真っ白になる」方も多いため、当日は早めに会場に入り、受講者同士で練習を重ねるなどし、「体で覚える状態」にしておくことで安心です。

※評価基準 A=90点以上、B=89~80点、C=79~70点、D=70点以下

(2) 不合格時の取り扱い

- ① 不合格の場合は、別コースの当該内容の授業を補習していただき、再度、受講態度の判定を受けていただきます。

② 各科目の通信学習課題

不合格の通信学習課題については、再度提出していただきます。

③ 科目9「こころとからだのしくみと生活支援技術」の試験

不合格だった内容については、別コースの当該内容の授業を補習していただき、再試験を受けていただきます。

補習内容については、関連部分も含めて多めに受けていただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

④ 修了試験の再判定

不合格だった内容については、別コースの当該内容の授業を補習していただき、再度筆記試験を受けていただきます。

補習内容については、関連部分も含めて多めに受けていただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。